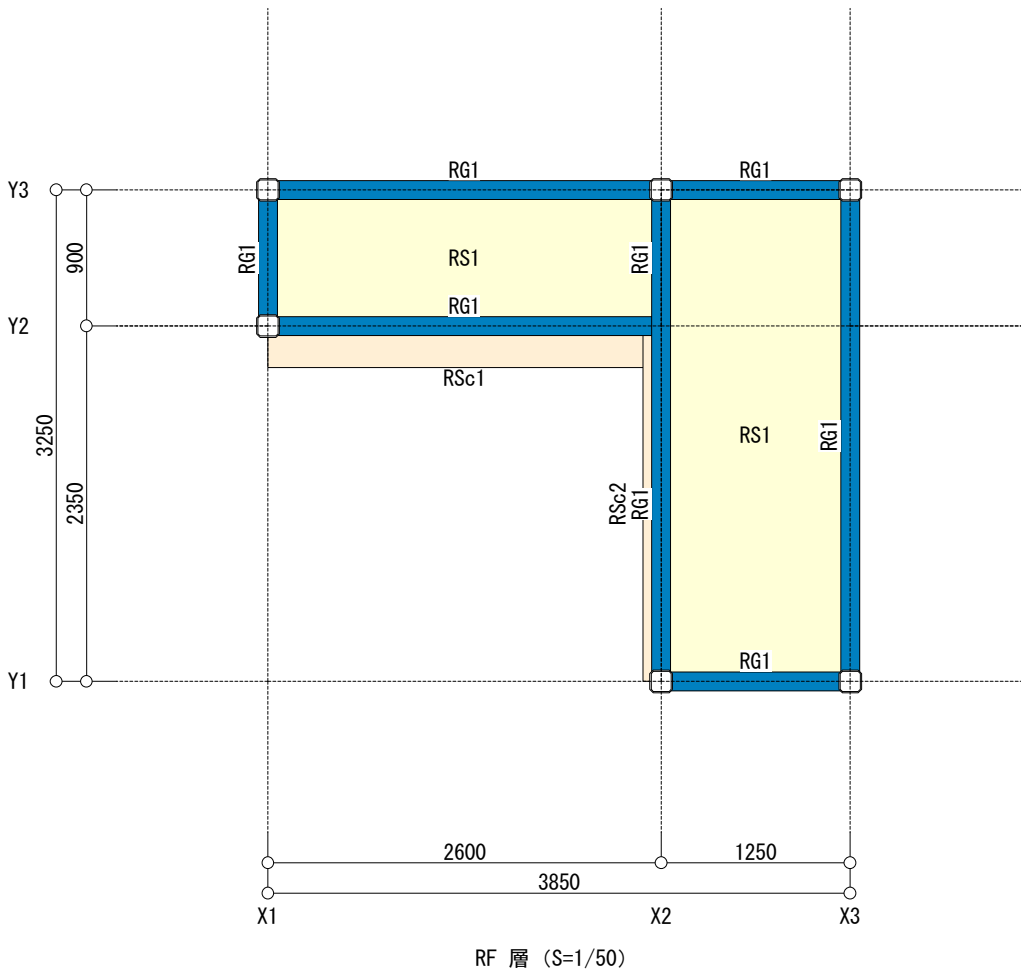
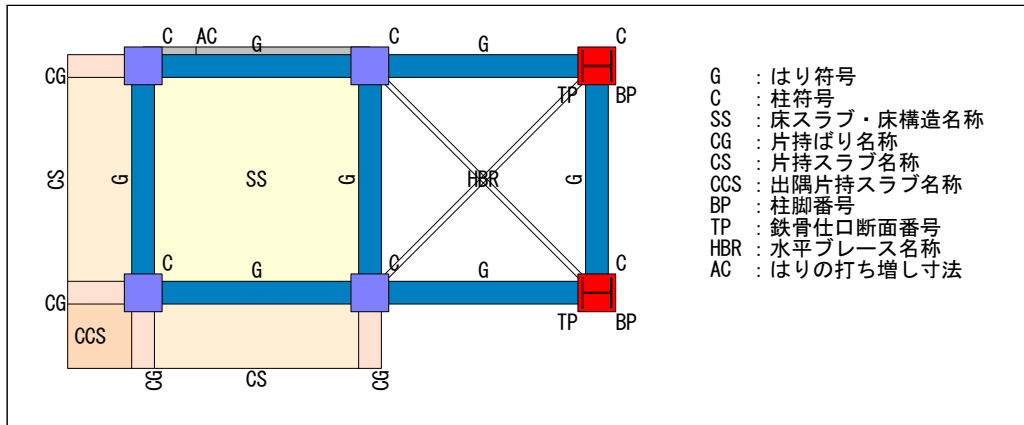


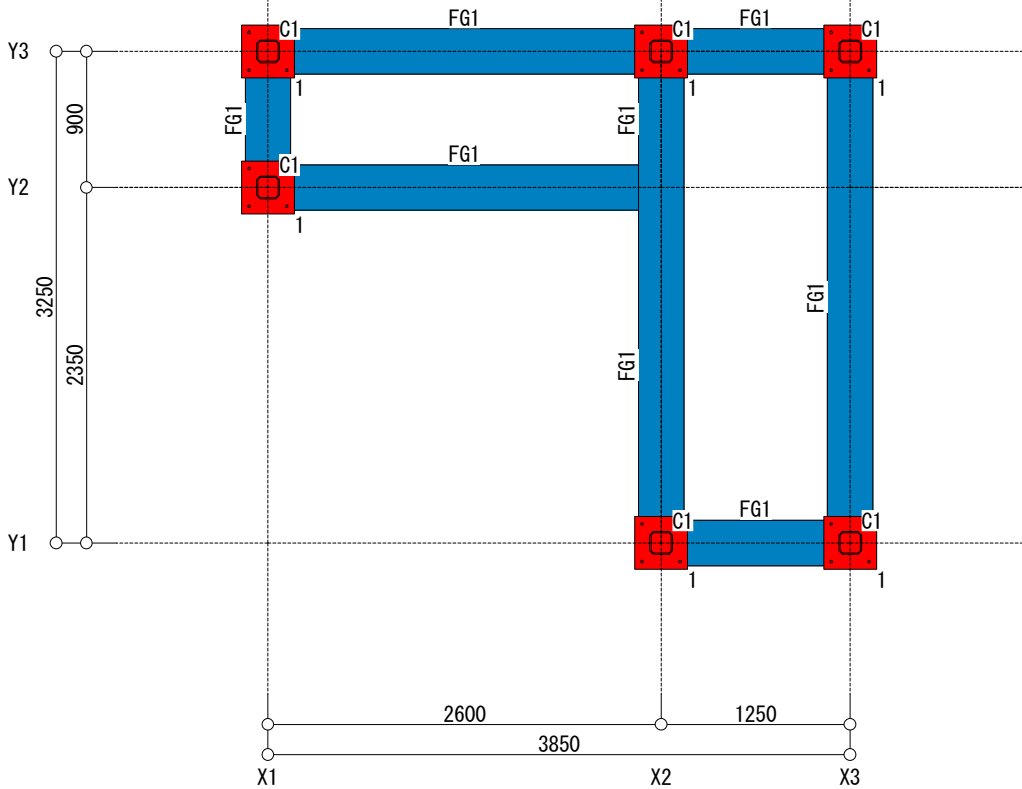
I-1.2 略伏図

I-1.2.1 はり・柱・床・片持ばり・片持スラブ・ベースプレート配置



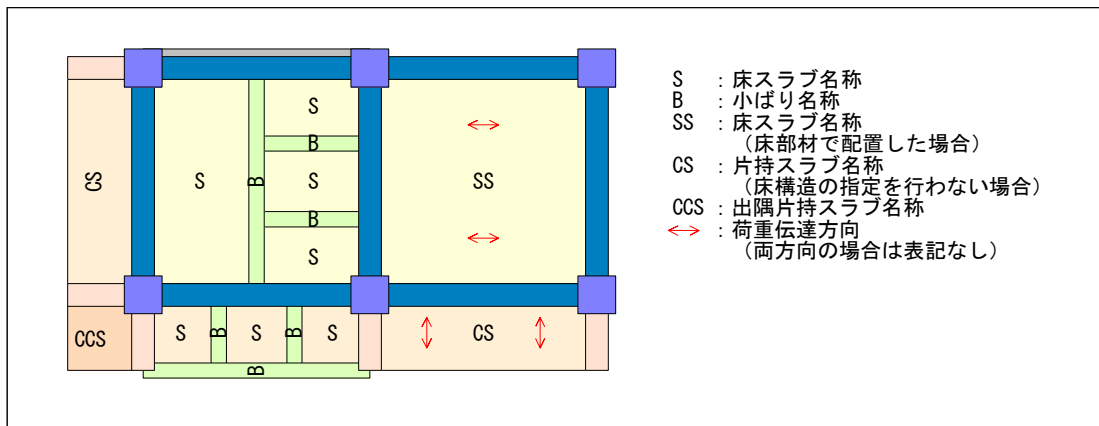
大梁 RG1 : H-250×125×6×9 (SS400)
 柱 C1 : □-150×150×9 (BCR295)
 柱脚 C1 : BasePL-350×350×22 (SN490B)
 A. Bolt-4-M20 (ABR490)

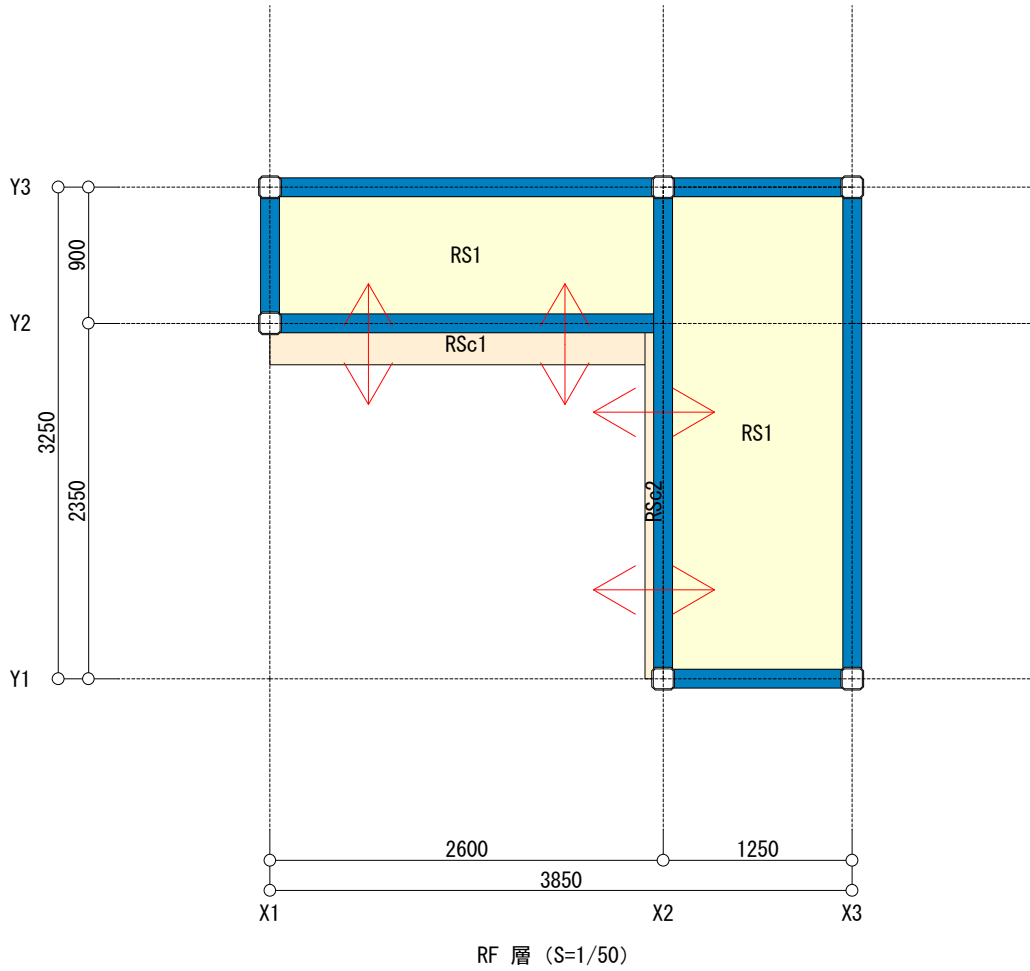
基礎柱 FC : 500×500, 主筋 8-D19, Hoop 2-D10-@100
 基礎梁 FG1 : b×D=300×500
 主筋 上下端筋共 3-D19, st. 2-D10-@200



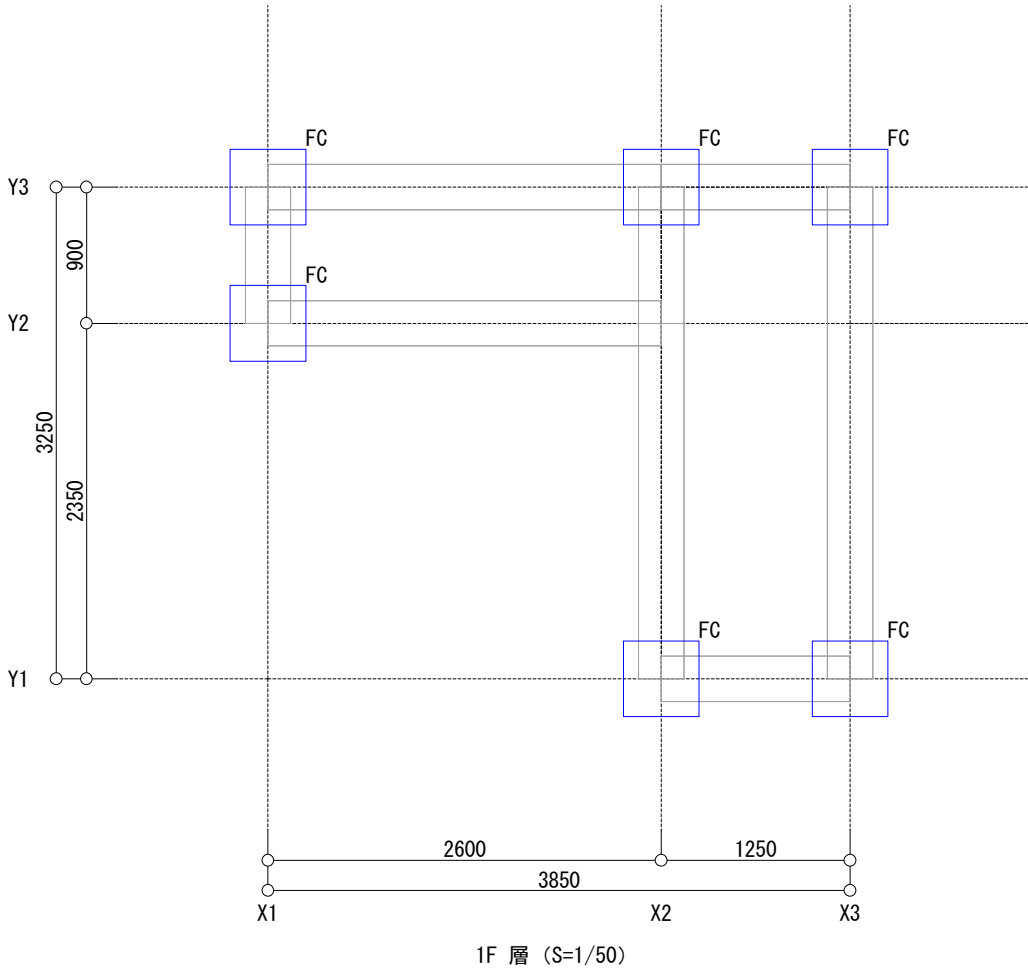
1F 層 (S=1/50)

I-1.2.2 床スラブ・小ばり配置



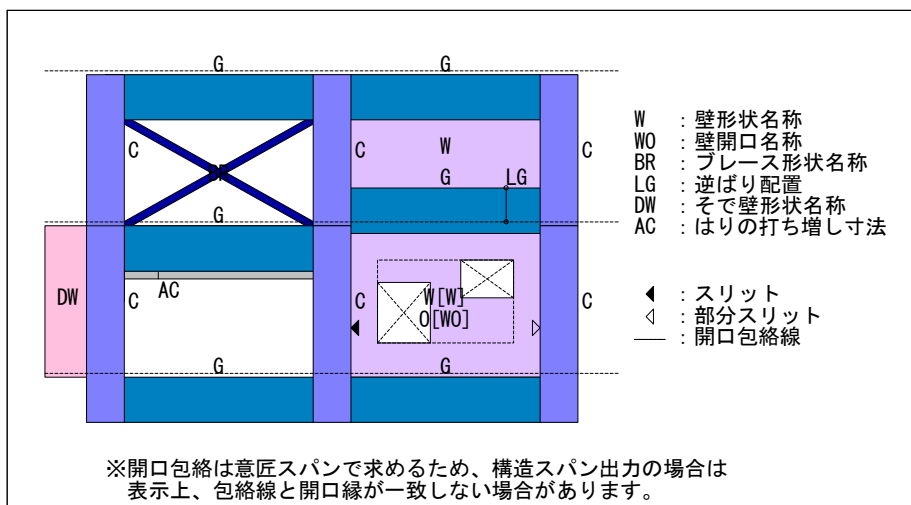


屋根スラブ RS1 : 全断面上下共 D13+D10-@200
 片持屋根スラブ RSc1, 2 : 全断面上下共 D13+D10-@200

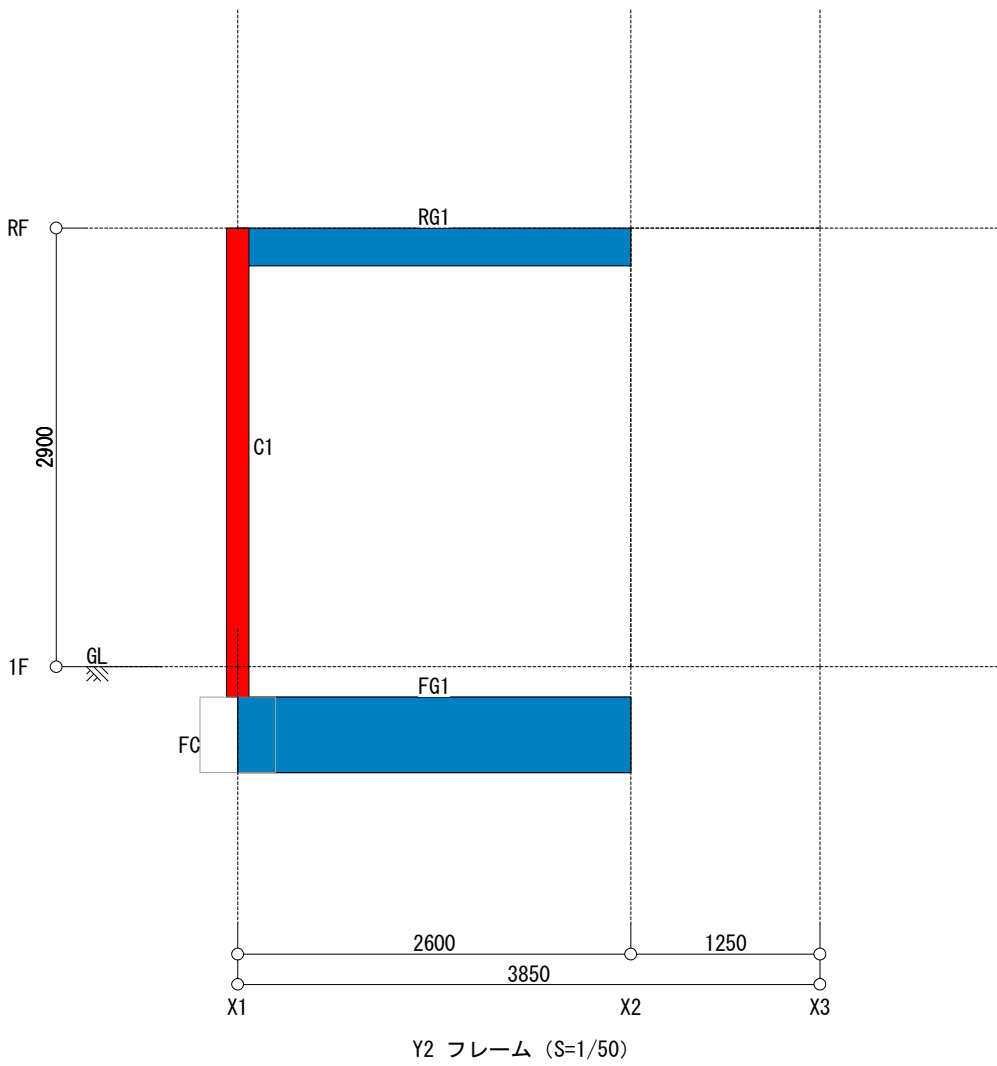


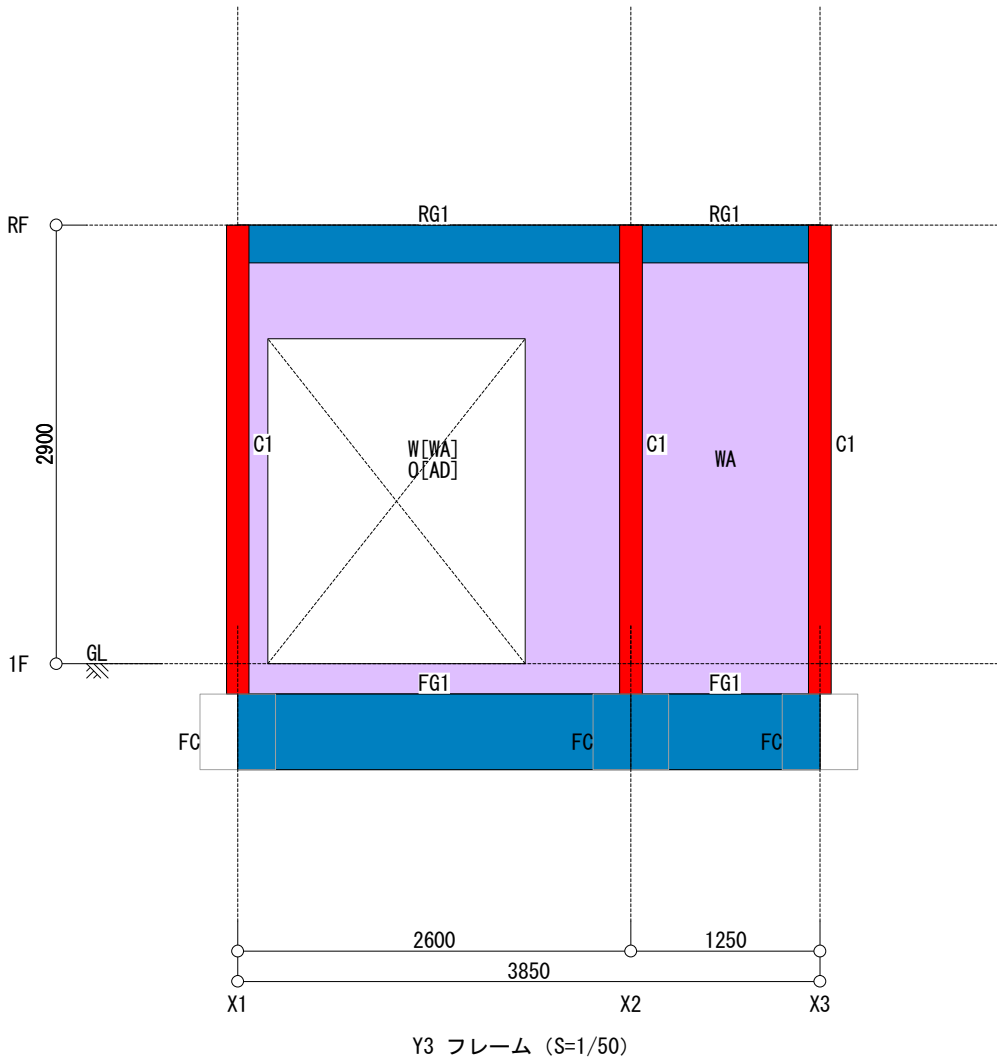
I-1.3 略軸組図

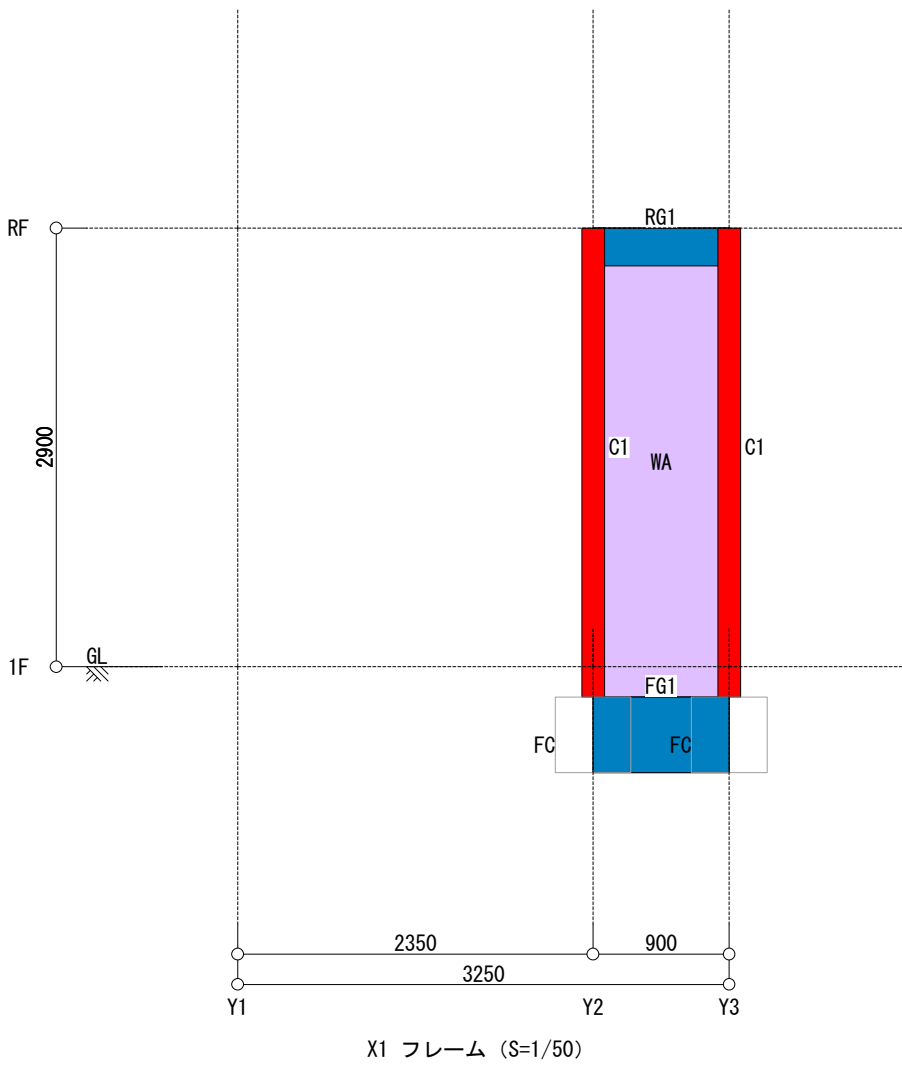
I-1.3.1 壁開口配置

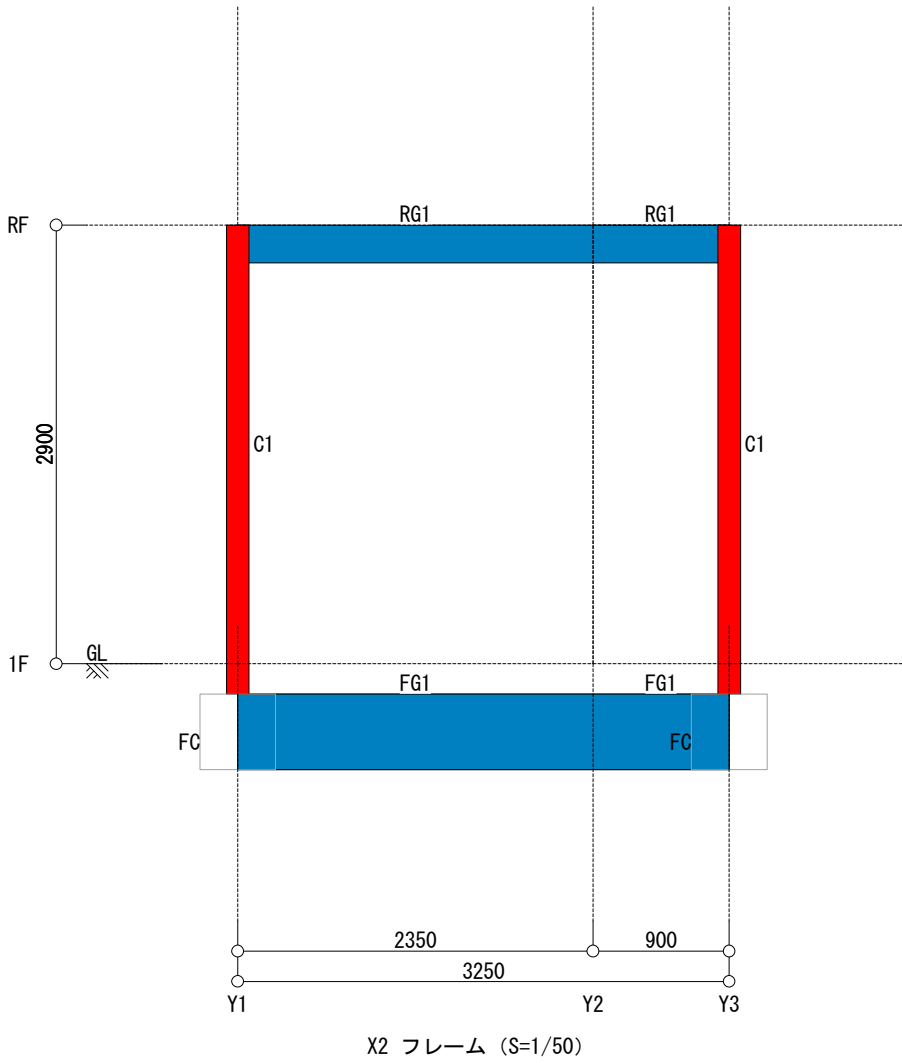


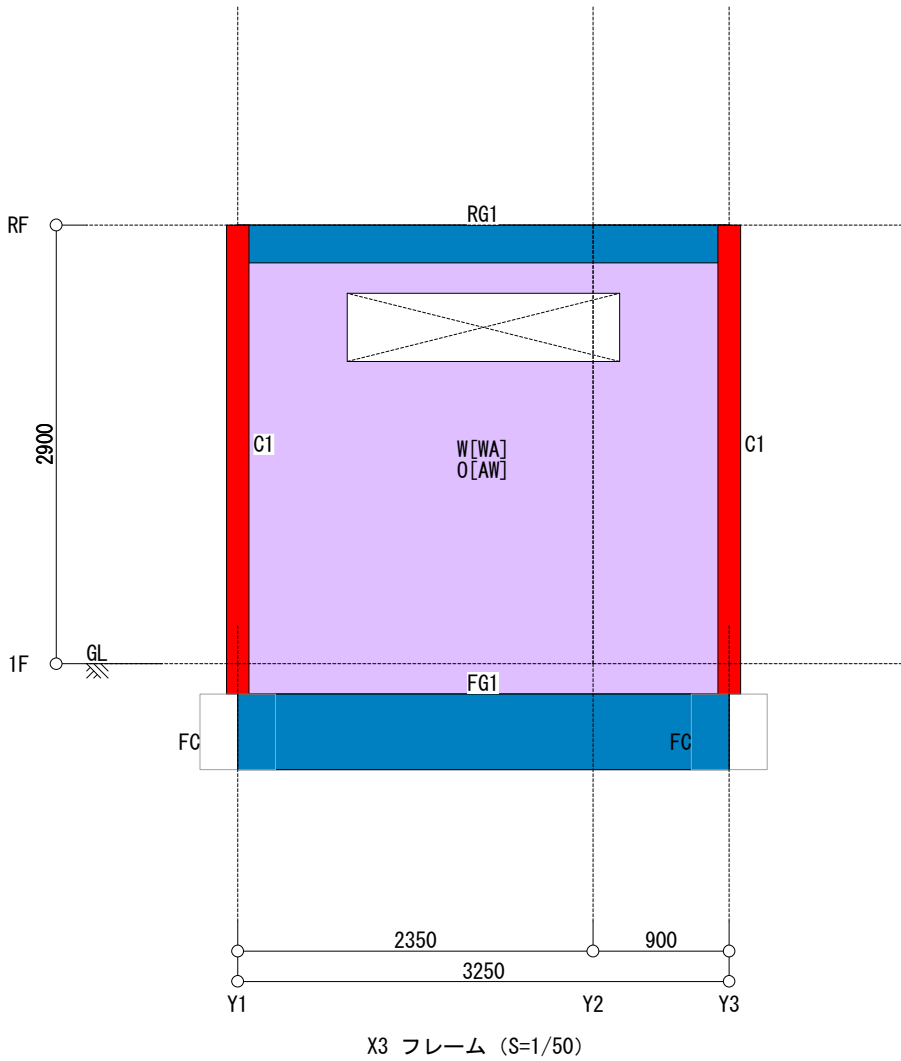













I-1.4 部材

I-1.4.1 はり

- a) 鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート造 ハッチ長：フェースからのハンチ長さ（材軸方向長さ）
 コンクリート材料が設定値の場合は、「I-2.1.2 コンクリート」を参照してください。
 主筋種別、あばら筋種別、スラブ筋種別が設定値の場合は、「I-2.1.3 鉄筋」を参照してください。
 鉄骨種別が設定値の場合は、「I-2.1.4 鉄骨」を参照してください。

符号	FG1	
層	1F	
位置	全断面	
断面		
b x D (cm)	30 x 50	
ハンチ長 (cm)	-	
上端筋	1段筋	3-D19
	2段筋	-
下端筋	2段筋	-
	1段筋	3-D19
あばら筋 (mm)	2-D10@200	
鉄骨断面 (mm)	-	
コンクリート材料	Fc21	
主筋種別	SD345	
あばら筋種別	SD295	
スラブ筋種別	SD295	
鉄骨種別	フランジ	-
	ウェブ	-
コメント	-	

b) 鉄骨造 (形状入力) ハンチ長 : フェースからのハンチ長さ (材軸方向長さ)

鉄骨種別が設定値の場合は、「I-2.1.4 鉄骨」を参照してください。

符号	RG1	
層	RF - RF	
位置	全断面	
断面		
ハンチ長 (cm)	-	
鉄骨断面 (mm)	H形-250x125x6x9 (8)	
接合部名称	端部	
	継手	
横補剛有効指定	有効	
鉄骨種別	フランジ	SS400
	ウェブ	SS400
コメント	-	


I-1.4.2 柱

a) 鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート造

コンクリート材料が設定値の場合は、「I-2.1.2 コンクリート」を参照してください。

主筋種別、帯筋種別、芯鉄筋種別が設定値の場合は、「I-2.1.3 鉄筋」を参照してください。


鉄骨種別が設定値の場合は、「I-2.1.4 鉄骨」を参照してください。

符号	FC		
階	1F - 1F		
位置	全断面		
方向	X方向	Y方向	
断面			
D (cm)	50 x 50		
寄せ筋	-		
主筋	1段筋	3-D19	3-D19
	2段筋	-	-
帯筋 (mm)	2-D10@100	2-D10@100	
芯鉄筋	-	-	
鉄骨断面 (mm)	-		
コンクリート材料	Fc21		
主筋種別	SD345		
帯筋種別	SD295		
芯鉄筋種別	-		
鉄骨種別	フランジ	-	
	ウェブ	-	
コメント	-		

b-1) 鉄骨造 (形状入力)

鉄骨種別が設定値の場合は、「I-2.1.4 鉄骨」を参照してください。

充填コンクリート材料が設定値の場合は、「I-2.1.2 コンクリート」を参照してください。

符号	C1	
階	1F - 1F	
位置	全断面	
断面		
鉄骨断面 (mm)	角鋼-150x150x9 (22.5)	
柱脚根巻き	柱符号	
	高さ (cm)	
接合部名称	端部	
	継手	
鉄骨種別	フランジ	BCR295
	ウェブ	BCR295
充填コンクリート材料	-	
コメント	-	

I-1.4.3 ベースプレート

b) 形状直接入力

ベースプレート 下端レベル ld =0 : 基礎ばり上端、<0 : 露出柱脚、>0 : 埋込み柱脚

形状番号	計算種別	寸法 (mm)		板厚 t (mm)	材質	リブプレート			アンカーボルト引抜き力			偏心距離 (mm)		下端レベル ld (cm)
		Bx	By			タイプ	長さ Lr (mm)	距離 dr (mm)	最大支持辺1辺当り引抜き力p (kN)	負担幅 B (mm)	負担幅までの距離L (mm)	Cx	Cy	
1	検定	350	350	22	SN490	なし	-----	-----	応力計算と各辺の距離から算出			0	0	0.0

アンカーボルト

形状番号	種別	径 (mm)	断面積 (cm ²)		長さ (cm)	材質 (N/mm ²)	回転剛性 (x1000kN・m/rad)		伸び能力	アンカーブロック面積 (cm ²)	配列タイプ	縁空 (mm)		本数 (本)	
			軸部	ねじ部			Kx	Ky				Ex	Ey	Nx	Ny
1	一般	M20	-----	-----	40.0	設定値	自動	自動	あり	36.00	通常	50	50	2	2

c) ベースプレートの配置

偏心方向 : 柱心から見たベースプレート心の偏心方向

柱脚補強筋 : 柱脚部コンクリート補強筋本数、径 (X Y 方向)

ベース取付位置 : ベースプレート (柱心) からベース取り付け位置までの距離 (平面偏心、鉛直方向) (cm)

※平面偏心距離はベースパッド、ISA-スのみ出力します。

I-1.4.13 杭、杭基礎

本建物の場合は該当しない（該当するデータがありません）

I-1.4.14 直接基礎

本建物の場合は該当しない（該当するデータがありません）

I-2 使用材料、材料の許容応力度

I-2.1 材料種別

I-2.1.1 材料種別図

本建物の場合は該当しない（該当するデータがありません）

I-2.1.2 コンクリート

層名	構造種別	コンクリート材料名称						
		はり	柱	壁	床	小ばり	片持ばり	片持ちスラブ 出隅片持スラブ
RF	S	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21
1F	RC	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21	Fc21

I-2.1.3 鉄筋

両方向はり

層名	太物1	最小1	太物2	最小2	細物	スラブ
1F	SD390	D29	SD345	D19	SD295	SD295

I-2.1.4 鉄骨

層名	はり	
	フランジ	ウェブ
RF	SS400	SS400

層名	柱		ブレース	柱はり接合部	アンカーボルト
	フランジ	ウェブ			
RF	BCR295	BCR295	SS400	自動	SNR490

I-2.1.5 鉄骨接合部

a) 層別

層名	部位	はり			
		端部		継手	
		添板	ボルト	添板	ボルト
RF	フランジ	----	----	SS400	F10T
	ウェブ	SS400	F10T	SS400	F10T

層名	部位	柱		ブレース	
		添板	ボルト	ガセットプレート	ボルト
		RF	フランジ	SN490	F10T
ウェブ	SN490		F10T		

I-2.2 材料定数

材 料	コンクリート 材料名称	コンクリート 種別	設計基準 強度 (N/mm ²)	単位体積 重量 (kN/m ³)	ヤング係数 (N/mm ²)	せん断弾性 係数 (N/mm ²)	ヤング係数比 (断面計算用)	ポアソン比	線膨張係数 (1/°C)
コンクリート	Fc21	普通	21.00	24.00	21682	9034	15	0.2	1x10 ⁻⁵
鉄筋					205000	79000		-	1x10 ⁻⁵
鉄骨				77.00	205000	79000		0.3	12.0x10 ⁻⁶

〔コンクリートの場合の「単位体積重量」は、鉄筋コンクリート、または鉄骨鉄筋コンクリートの単位体積重量とする〕

I-2.3 材料の許容応力度

I-2.3.1 コンクリート (N/mm²)

コンクリート 材料名称	種別	設計基準 強度 (Fc)	長期許容応力度			短期許容応力度			材料強度		
			圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断
Fc21	普通	21.0	7.0	0.0	0.70	14.0	0.0	1.05	21.0	0.0	2.10

I-2.3.2 鉄筋 (N/mm²)

種別	基準 強度	長期許容応力度			短期許容応力度			材料強度		
		圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断
SD295	295	196.6 (195)	196.6 (195)	195	295	295	295	295	295	295
SD345	345	215 (195)	215 (195)	195	345	345	345	345	345	345
SD390	390	215 (195)	215 (195)	195	390	390	390	390	390	390

[* : D29 以上の太さの鉄筋に対しては () 内の数値とする]

I-2.3.3 鉄筋と鉄骨材料のコンクリートに対する付着 (N/mm²)

準拠基準 : 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 1999年改 (日本建築学会)

: 鉄骨鉄筋コンクリート構造設計規準・同解説 (日本建築学会)

コンクリート			種別	長期許容応力度		短期許容応力度		付着材料強度
材料名称	種別	Fc		上端筋	その他	上端筋	その他	
Fc21	普通	21.00		0.76	0.95	1.14	1.42	4.20

I-2.3.4 鉄骨 (N/mm²)

種別	板厚 制限 (mm)	区分	基準 強度	長期許容応力度				短期許容応力度			
				圧縮	引張	曲げ	せん断	圧縮	引張	曲げ	せん断
SS400	t ≤ 40	1	235	156.66	156.66	156.66	90.45	235.00	235.00	235.00	135.67
	40 < t			143.33	143.33	143.33	82.75	215.00	215.00	215.00	124.13
SN490	t ≤ 40	2	325	216.66	216.66	216.66	125.09	325.00	325.00	325.00	187.63
	40 < t			196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31
SNR490	t ≤ 40	2	325	216.66	216.66	216.66	125.09	325.00	325.00	325.00	187.63
	40 < t			196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31
BCR295	-	1	295	196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31

種別	板厚 制限 (mm)	区分	基準 強度	材料強度			
				圧縮	引張	曲げ	せん断
SS400	t ≤ 40	1	235	235.00	235.00	235.00	135.67
	40 < t			215.00	215.00	215.00	124.13
SN490	t ≤ 40	2	325	325.00	325.00	325.00	187.63
	40 < t			295.00	295.00	295.00	170.31
SNR490	t ≤ 40	2	325	325.00	325.00	325.00	187.63
	40 < t			295.00	295.00	295.00	170.31
BCR295	-	1	295	295.00	295.00	295.00	170.31

[区分 : 1 : 400ニュートン級炭素鋼]

[: 2 : 490ニュートン級炭素鋼]

[: 3 : 235ニュートン級ステンレス鋼]

[: 4 : 325ニュートン級ステンレス鋼]

面外に曲げを受ける板の許容曲げ応力度 (N/mm²)

種別	板厚 制限 (mm)	基準強度	長期許容応力度	短期許容応力度
SS400	t ≤ 40	235	180.76	271.15
	40 < t	215	165.38	248.07
SN490	t ≤ 40	325	250.00	375.00
	40 < t	295	226.92	340.38
SNR490	t ≤ 40	325	250.00	375.00
	40 < t	295	226.92	340.38
BCR295	-	295	226.92	340.38

アンカーボルト (N/mm²)

種別	基準強度	長期許容応力度		短期許容応力度	
		引張	せん断	引張	せん断
SNR490	325	216.66	125.09	325.00	187.63

I-2.3.5 溶接 (N/mm²)

鉄骨種別	板厚制限(mm)	区分	基準強度	継目	長期許容応力度				短期許容応力度			
					圧縮	引張	曲げ	せん断	圧縮	引張	曲げ	せん断
SS400	t ≤ 40	1	235	1	156.66	156.66	156.66	90.45	235.00	235.00	235.00	135.67
				2	90.45	90.45	90.45	90.45	135.67	135.67	135.67	135.67
	40 < t		1	143.33	143.33	143.33	82.75	215.00	215.00	215.00	124.13	
			2	82.75	82.75	82.75	82.75	124.13	124.13	124.13	124.13	
SN490	t ≤ 40	2	325	1	216.66	216.66	216.66	125.09	325.00	325.00	325.00	187.63
				2	125.09	125.09	125.09	125.09	187.63	187.63	187.63	187.63
	40 < t		1	196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31	
			2	113.54	113.54	113.54	113.54	170.31	170.31	170.31	170.31	
SNR490	t ≤ 40	2	325	1	216.66	216.66	216.66	125.09	325.00	325.00	325.00	187.63
				2	125.09	125.09	125.09	125.09	187.63	187.63	187.63	187.63
	40 < t		1	196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31	
			2	113.54	113.54	113.54	113.54	170.31	170.31	170.31	170.31	
BCR295	-	1	295	1	196.66	196.66	196.66	113.54	295.00	295.00	295.00	170.31
				2	113.54	113.54	113.54	113.54	170.31	170.31	170.31	170.31

種別	板厚制限(mm)	区分	基準強度	継目	材料強度			
					圧縮	引張	曲げ	せん断
SS400	t ≤ 40	1	235	1	235.00	235.00	235.00	135.67
				2	135.67	135.67	135.67	135.67
	t > 40		1	215.00	215.00	215.00	124.13	
			2	124.13	124.13	124.13	124.13	
SN490	t ≤ 40	2	325	1	325.00	325.00	325.00	187.63
				2	187.63	187.63	187.63	187.63
	t > 40		1	295.00	295.00	295.00	170.31	
			2	170.31	170.31	170.31	170.31	
SNR490	t ≤ 40	2	325	1	325.00	325.00	325.00	187.63
				2	187.63	187.63	187.63	187.63
	t > 40		1	295.00	295.00	295.00	170.31	
			2	170.31	170.31	170.31	170.31	
BCR295	-	1	295	1	295.00	295.00	295.00	170.31
				2	170.31	170.31	170.31	170.31

- [区分 : 1 : 400ニュートン級炭素鋼]
- [: 2 : 490ニュートン級炭素鋼]
- [: 3 : 235ニュートン級ステンレス鋼]
- [: 4 : 325ニュートン級ステンレス鋼]
- [継目形式 : 1 : 突合せ]
- [: 2 : 突合せ以外のもの]

I-2.3.6 高強度せん断補強筋

本建物の場合は該当しない (該当するデータがありません)

I-2.4 降伏点強度倍率

部材別

部材種別	はり	柱	壁	ブレース
主筋 (壁筋)	1.10	1.10	1.10	-
せん断補強筋	1.00	1.00	-	-
スラブ筋	1.10	-	-	-
開口補強筋	-	-	1.10	-
フランジ鉄骨	1.10	1.10	-	-
ウェブ鉄骨	1.10	1.10	-	-
主材	-	-	-	1.10
アンカーボルト	-	1.10	-	-

※SD490材は1.0となります。